

平成 25 年度

第 32 回 兵庫県行政書士政治連盟定期大会

第 32 回兵庫県行政書士政治連盟定期大会が平成 25 年 6 月 7 日神戸市産業振興センター 901 で行われた。

兵庫県行政書士政治連盟は、行政書士制度の充実・発展を図り、行政の円滑な推進に寄与するとともに、国民の福祉に貢献するために必要な政治活動を行うことを目的とする団体である。

大会は、橋副幹事長が司会進行役を務め、高田正副会長の挨拶に始まり、その後、松田齊会長の挨拶が行われた。



議長に満島忠宏会員（神戸地区）、副議長に杉本真美子会員（阪神地区）がなり、その後、議長より、議事記録人に中野智子会員（加古川地区）・霞末浩二会員（姫路地区）、議事署名人に宇津慶子会員（神戸地区）、西村芳和会員（但馬地区）が指名され、議場に諮ったところ異議なく承認された。

議長一任により、議事運営委員に前田香寿会員（神戸地区）、岸田兼尚会員（摂丹地区）・上井秀勝会員（東播地区）の各会員が議長により指名され、議場に諮ったところ、異議なく承認された。

その後、議事運営委員の委員長を決定している間、杉本真美子副議長より、本大会の出席状況に関して、「全会員 874 名中（平成 25 年 6 月 7 日時点）、会場出席者のうち、本人出席者 68 名、委任状 362 名、合計 430 名」のため、大会定足数に達したことの確認が行われた。

なお、委任状のうち、受任者は松田齊 322 票、満島忠宏会員 3 票、高田正 2 票、大口晋会員 8、高見昭裕会員 2 票、中村毅会員 3 票、大前尚司会員 1 票、室谷真一会員 1 票、山本俊生会員 5 票、山下智子会員 2 票、澤本武司会員 2 票、鈴木隆文会員 3 票、村山豪彦会員 6、高田勝美会員 1、今田忠一会員 1 票、委員の互選により岸田兼尚会員が議事運営委員長に就任した。





審議では、第1号議案（平成24年度活動経過報告について）についての説明が大野幹事長よりあり、第2号議案（平成24年度決算報告について）については柴原会計責任者からの説明、監査報告に関しては、箱谷会計監査人から「平成24年度収支決算は適正に運営されている」旨の説明があった。

以上、質問はなく、議長により、議事に諮ったところ、第1号議案、第2号議案とも、承認された。

続いて第3号議案（平成25年度運動方針（案）について）、第4号議案（平成25年度予算（案）について）についても一括審議され、第3号議案については松田会長より、第4号議案については柴原会計責任者から説明があった。

以上、質問はなく、議長により、議事に諮ったところ、第3号議案、第4号議案とも、承認された。

第5号議案（役員改選）について、第5号議案に関しては、事前に質問書による質問がなされていなくても質問が特別に許可され、各政治連盟の会員が質問をし、執行部は当該質問に対して回答した。



その後、議長により、議事に諮ったところ、承認された。

以上、全ての審議が終了し、議長により、議事運営委員及び議事録記録人の職務が解かれ、議長・副議長の降壇後、兵庫県行政書士会会長である兵庫県支部長村山豪彦による挨拶が行われた。「行政書士の社会的地位の向上を考えていきたい。」そして、「そのためには、政治家への働きかけ、行政への働きかけを行う必要がある、兵庫県行政書士会の会長と政治連盟の支部長を兼ねる方が効率的で一体的に活動ができる。このメリットを活かしていき、2年間頑張りたい」というお言葉を頂き、第32回兵庫県行政書士政治連盟定期大会は閉会した。

（ICT推進室）